

教育民生委員会 報告

1. 委員構成

委員長：南出 貞子

副委員長：上野 清隆

委員：若林 高、東野 真樹、上田 朋和、辰川 志郎、稲垣 清也、林 俊昭

2. 審査及び調査期間

令和5年10月30日～令和7年9月3日

3. 委員会等開催状況

	委員会 (会期中)	委員会 (閉会中)	委員協議会	意見交換会	行政視察
令和5年	2回	1回	2回	0回	0回
令和6年	5回	8回	1回	0回	1回
令和7年	4回	6回	1回	1回	1回
合計	11回	15回	4回	1回	2回

4. 議決状況

	議 案 付 託				議決件数	結 果							
	条例	報告	その他	請願		可 決		承認	採択	継続	否決	不採択	その他
						全会一致	賛成多数						
令和 5 年	3		4		7	7							
令和 6 年	16	2	4		22	20		2					
令和 7 年	6	1	1	1	9	5	2	1				1	
合 計	25	3	9	1	38	32	2	3				1	

5. 議案付託以外の協議報告事項件数

41件（令和5年：6件、令和6年：19件、令和7年：16件）

6. 行政視察

令和6年5月13日～15日

- 東京都豊島区：「終活支援」について
- まちの保育園（東京都渋谷区）：「レッジョ・エミリア・アプローチ」について
渋谷はるのおがわプレーパーク（東京都渋谷区）：子供たちの「やってみたい」を最大限カタチにする遊び場のあり方について
- 東京都三鷹市：コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育について



▲東京都豊島区



▲まちの保育園(東京都渋谷区)



▲渋谷はるのおがわプレーパーク(東京都渋谷区)



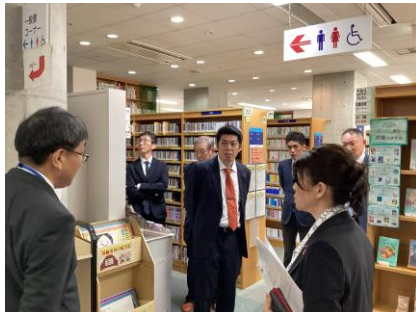
▲東京都三鷹市

令和7年4月16日～18日

- 東京都文京区社会福祉協議会：「文京ユアストーリー」を中心とした文京区における終活支援事業について
- 埼玉県志木市立いろは遊学館：学社融合施設での事業実施について
- 神奈川県横須賀市：終活支援事業について



▲東京都文京区社会福祉協議会



▲志木市立いろは遊学館（埼玉県志木市）



▲神奈川県横須賀市

7. 今任期の調査・研究テーマ

～加賀市の終活支援事業の取組への提言～

本委員会では、加賀市における「高齢者施策(終活事業)について」を調査テーマとし、調査・研究を行った。約2年にわたり、委員協議会を4回、意見交換会を1回開き、調査・研究を進めてきた。

東京都豊島区、東京都文京区社会福祉協議会、神奈川県横須賀市への行政視察結果を中心に、本市で行っている「わたしの暮らし手帳の普及活動」や総合相談に加えて、「終活支援の現状分析」、「終活支援の将来予測・将来像」及び「本市で参考とするべき施策」についての分析などを行い、提言書を作成した。

今後、この提言に基づき、市当局がどのように施策に反映していくのか注視するとともに必要な助言を行い、加賀市民の終活への不安を払拭する安定的な事業として軌道に乗ることを見守っていく。

8. 審査及び調査の結果

教育民生委員会では、38件の議案付託案件及び41件の議案付託以外の協議報告事項について、審査及び協議を行った。

議案付託案件では、加賀市体育施設の指定管理者の指定、加賀市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正、加賀市水泳プールの指定管理者の指定などについて、議案審査を行った。

議案付託案件以外の主なものとしては、VR交通安全教室、加賀市福祉こころまちプラン2025（素案）、加賀市立学校の規模・在り方などについて、市当局と活発な議論を行った。

今後も、市民福祉、教育関係及び、地域医療において協議、検討を行い、より市民生活の充実が図られるよう、市当局に対して施策の提案等を行っていかねばならない。